

歳末助けあい募金

75万円集まる

暖かい贈り物として貧困家庭へ

「明るくお正月と、みんなの幸せのために」の呼びかけで、市と社会福祉協議会では自治会婦人会、民生委員会などの協力を得て「歳末助けあい運動」を行ないましたが、総額で七五万五三二五円もの浄財が集まりました。これら尊い浄財は十二月二十一日に行なわれた配分委員会でつぎのように配分され、年末のうちにそれぞれ届けられました。

▽貧困家庭の児童生徒二五七人に二五万七、〇〇〇円
▽社会福祉施設入居者六一人に七万五、四〇〇円
▽その他ハンセン氏病患者に七〇〇〇円

※募金の内訳
町内の戸別募金が四七町内で三七万二、四一六円、善意銀行からの繰出金一〇万円、篤志寄付金が二八万二、八九九円、合計七五万五、三二五円。

※篤志寄付者の内訳
▽佐々木耕郎一六万六、五〇〇円
▽知野カツ(稲荷町三丁目)三〇〇〇円
▽山久保小代町二、四六〇円

▽貧困家庭二四八世帯(世帯員四五四人)に三七万六、〇〇〇円
▽貧困家庭の入院患者二〇人に二万六、〇〇〇円

▽日地区区労青年婦人協議会三万五、五一〇円
▽日光口イタリクラブ(代表相馬国三郎)一〇、〇〇〇円
▽野口晃麓わさび園一〇、〇〇〇円
▽足利銀行日光支店一、〇〇〇円

▽松川勇躬(細尾町)一、〇〇〇円
▽大工町若衆会、二五三〇円
▽日光地区労働組合協議会(代表石戸立三)二万二八六円
▽小石会(和代町)二、四六〇円

▽小小平四郎(下本町)一、〇〇〇円
▽高橋繁男(板挽町)一、〇〇〇円
▽川瀬繁雄(久次良町)一、〇〇〇円
▽大山勇(上鉢石町)一、〇〇〇円
▽安良沢社宅婦人部 衣類ダンボール八四ヶツ(稲荷町三丁目)八〇〇円
▽知野カツ(稲荷町三丁目)一五〇〇円
▽松岡新(丹勢)一〇、〇〇〇円
▽石戸靴店(御幸町)学童靴三三足
▽稲荷町一丁目自治会 セト物八八ヶ

▽匿名三、〇〇〇円

▽吉田良三(花石町)一〇〇〇円

▽匿名三、〇〇〇円

▽匿名三、〇〇〇円

▽匿名三、〇〇〇円

▽匿名三、〇〇〇円

▽匿名三、〇〇〇円



福祉事務所内にある善意銀行には、ぞくぞく善意あふれる金品が届けられています。昨年一年間に預託した金額は一三万四〇六六円、その他衣類などたくさんさんの金品が善意銀行に届けられました。

八月以降十二月までの預託はつぎのとおりとなっています。
▽飯島ヨシ(石屋町)ボロ布一箱
▽高橋綾子(石屋町)一、〇〇〇円
▽阿久津三丸(今市)五、〇〇〇円
▽伊藤武(若杉町)五〇〇円
▽知野カツ(稲荷町三丁目)八〇〇円
▽朝日生命日光営業所一、〇〇〇円
▽松永三男(中宮祠)八〇〇円
▽十日会四万七二〇円
▽柳田和位(東和町)一、〇〇〇円
▽吉田良三(花石町)一〇〇〇円

▽ちりも積もれば山となる会(市役所文書係)三〇一円
▽ますみ会一同(板挽町第二発電所)二、八五〇円
▽宇都宮信用金庫日光支店一〇〇〇円
▽東中学校職員生徒一同二、七四二円
▽立正佼成会鹿沼支部五、〇〇〇円
合計二八万二、八九九円
また、精銅所新生活推進委員会の一〇センチガータ編み運動が昨年も行なわれ、ヒザ掛七枚分、袖なし四枚分(二、一六四枚)それにNHKの歳末助けあい六二四枚が福祉事務所へ届けられました。これは精銅所従業員家庭から一戸二枚ずつ編んだもので、福祉事務所ではさそく年末のうちに晃明荘(日光地区老人ホーム)へ贈り、お年よりからひじょうに喜ばれました。

伴喜親さんから暖かい愛の手

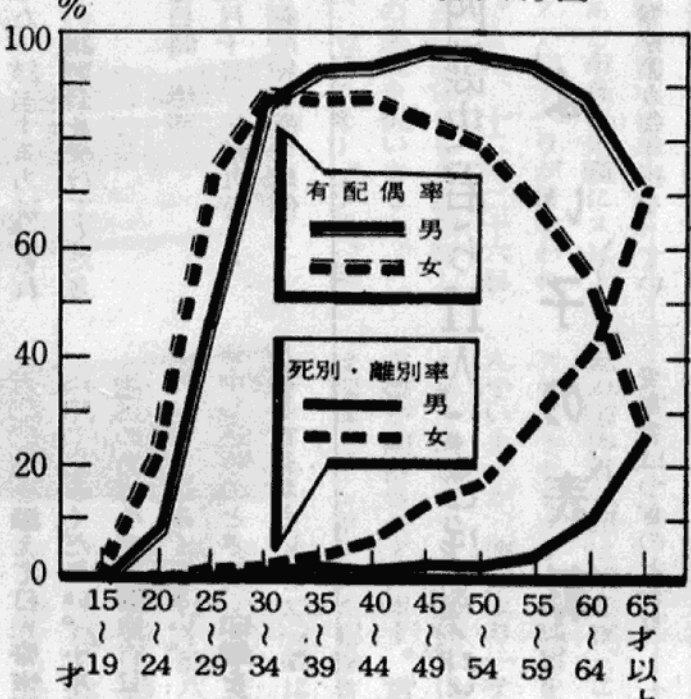
市内在住の視覚障害者に役立たせてほしいと、このほど安川町の伴喜親さんから現金五万円が日光市へ贈られました。福祉事務所では、さそく協議した結果、新たに障害を生じた困った方に贈ることにきめました。

※選挙管理委員会委員
委員長 小西陸三(再任)
委員長代理 手塚通太(野口卯一)
委員 星野武雄 野口卯一
※日光電気精銅所所長 後藤虎雄(松岡新)
※日光市文化財保護審議委員 委員長 山本忠一郎(再任) 副委員長 柴田豊久(再任)

国調見 日光市

年齢階級の配偶関係を、男女別にグラフにしてみました。このグラフは、それぞれの年齢階級の人口に対する割合ですが、30才までは女性の有配偶率が男性を上まわっていますが、その後は男性の率が女性より高くなっています。なお、この資料は昭和40年国勢調査によるものですが、本年は、この欄でこれまでの国勢調査を基に、本市の人口を種々の角度から観察したいと思っておりますので、ご愛読ください。

年齢別配偶関係割合



人事往来

日光市広報委員会 総務課文書係 印刷所
資料集刷行 神山印刷所
資編印発 栃木県日光市中鉢石町999
日光市役所